

教科：芸術

科目：音楽 I

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：池上侑花

使用教科書：（ MOUSA I ）

科目 音楽 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。 ・創意工夫などを生かした音楽表現に必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	・音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組みうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数
		歌	器	創						
1 学期	A 題材 歌唱 【知識及び技能】 楽曲理解・発声・発音・音程 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 歌唱を楽しむ姿勢・態度	・指導事項 曲種に応じたさまざまな発声の方法 ・教材 校歌、翼をください、花、小さな空、Lemon オリジナル音源の視聴	○		○	・積極的に歌おうとしているか（態） ・範唱を視聴しているか（態） ・適切な発声をしているか（知） ・正しい音程で歌えているか（知） ・楽曲の背景や歴史について理解しているか（知）（プリントなどの提出） ・音楽記号の理解（知）	○	○	○	7
	A 題材 楽譜の読み方 【知識及び技能】 楽譜の理解 【思考力、判断力、表現力等】 楽譜の知識をもとに楽譜を作成する 【学びに向かう力、人間性等】 取り組む姿勢	・指導事項 楽譜の理解 ・教材 5線譜によるプリント			○	・積極的に理解しようとしているか（態） ・音の長さについて理解したか（知） ・音の高さについて理解したか（知） ・習得した音の読み方を使い、楽譜を作成することができたか（思） ・音楽記号の理解（知） ・作成した楽譜とリズムの整合性に気がついたか（思）	○	○	○	7
	A 題材 器楽 【知識及び技能】 楽器理解・歴史・単音弾き・コード奏 【思考力、判断力、表現力等】 適切な音選び、コード選び 【学びに向かう力、人間性等】 器楽に取り組む姿勢	・指導事項 ギター奏法 ・教材 奏法プリント チューニングアプリ（一台端末を利用）		○	○	・積極的に取り組もうとしているか（態） ・ギターの各部の名称を覚えたか（知） ・タブ譜を見て弾くことができるか（知）（思） ・コード譜をみて弾くことができるか（知） ・自分にあった難易度の課題を選択したか（思） ・チューニングできるか（知）	○	○	○	6
	A 題材 鑑賞 【知識及び技能】 楽曲の名称、背景、歴史 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を構成する要素の判断 【学びに向かう力、人間性等】 興味関心をもって視聴しているか	・指導事項 名曲鑑賞 ・教材 DVD、CD、インターネットの利用			○	・鑑賞教材を真摯に視聴しようとしているか（態） ・時代背景や楽曲についての知識を学んだか（知） ・音楽を構成する要素について理解し、例示や問題に解答できたか（思） ・歌唱や創作との関連に気づけたか（思）	○	○	○	6
2 学期	A 題材 歌唱 【知識及び技能】 楽曲理解・発声・発音・音程 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 歌唱を楽しむ姿勢・態度	・指導事項 曲種に応じたさまざまな発声の方法 ・教材 若者のすべて、0 sole mio、夏の思い出 オリジナル音源の視聴	○		○	・積極的に歌おうとしているか（態） ・範唱を視聴しているか（態） ・適切な発声をしているか（知） ・正しい音程で歌えているか（知） ・楽曲の背景や歴史について理解しているか（知）（プリントなどの提出） ・音楽記号の理解（知）	○	○	○	16
	A 題材 鑑賞 【知識及び技能】 楽曲の名称、背景、歴史 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を構成する要素の判断 【学びに向かう力、人間性等】 興味関心をもって視聴しているか	・指導事項 名曲鑑賞 ・教材 DVD、CD、インターネットの利用			○	・鑑賞教材を真摯に視聴しようとしているか（態） ・時代背景や楽曲についての知識を学んだか（知） ・音楽を構成する要素について理解し、例示や問題に解答できたか（思） ・歌唱や創作との関連に気づけたか（思）	○	○	○	12
3 学期	A 題材 歌唱 【知識及び技能】 楽曲理解・発声・発音・音程 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 歌唱を楽しむ姿勢・態度	・指導事項 曲種に応じたさまざまな発声の方法 ・教材 日曜日よりの使者、この道、Heidenroslein オリジナル音源の視聴	○		○	・積極的に歌おうとしているか（態） ・範唱を視聴しているか（態） ・適切な発声をしているか（知） ・正しい音程で歌えているか（知） ・楽曲の背景や歴史について理解しているか（知）（プリントなどの提出） ・音楽記号の理解（知）	○	○	○	10
	A 題材 鑑賞 【知識及び技能】 楽曲の名称、背景、歴史 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を構成する要素の判断 【学びに向かう力、人間性等】 興味関心をもって視聴しているか	・指導事項 名曲鑑賞 ・教材 DVD、CD、インターネットの利用			○	・鑑賞教材を真摯に視聴しようとしているか（態） ・時代背景や楽曲についての知識を学んだか（知） ・音楽を構成する要素について理解し、例示や問題に解答できたか（思） ・歌唱や創作との関連に気づけたか（思）	○	○	○	6
										合計
										70